

主直日誌

3月 1日 (木) 天候 bc

主直氏名

【実習内容】

航海日課、感想文作成、漢字の書き取り

【感想】

今日は一ヶ月間の航海の締めくくりとして感想文作成を課業で行いました。

この一ヶ月間はいろんなことを学びました。筆を動かせば、動かすほど学んだことや経験したことを思い出しました。主機関の始動には少し時間がかかりますが、その他の冷凍や発電機は簡単に計測出来るようになりました。主機関の始動はしっかりと教えてもらっているのですが、まだまだです。

私にとって一番の経験は基隆の寄港地研修です。途中で寄港した鹿児島や石垣島は独特な風土を持っていましたが、やはり日本です。基隆は日本とは文化や風土が違いました。特に食文化が違い、八角や臭豆腐の臭いが独特でした。その食文化とは対照的に日本の外食チェーン店ものが受け入れられていました。私も試しに日本の外食チェーン店（うどん屋）に入ってみました。店内で台湾の方々が美味しそうに食べているのを見て、台湾の食文化のグローバル化が進んでいるん

だと思いました。

物事を覚えているうち、文章として書くことは今までの振り返りとなり、記憶を脳裏に定着させます。また、この感想文を数年後に読むのも楽しみです。記憶に定着するように、まだまだ残りの実習を大切に、充実させたいです。



現在、実習船は焼津に向かって航行中です。教室では毎日課業（授業）が行われています皆元気です。



機関室の仕事にもすっかり慣れてきました。こちらは主機関のチェック中！